

# デザインを通して、感性を働かせながら創造することへの興味・関心を高める教室

一般社団法人 日本アパレル・ファッション産業協会(JAFIC)



## プログラム概要

ファッションについて、興味・関心を広げるきっかけづくりにし、感性や想像力を働かせながら表現する喜びを体感してもらう体感学習です。日頃からファッションに関する自主的な活動を実践する大学生がサポーターとして進行します。

対象者	小学生、中学生、高校生	実施可能エリア	首都圏
テーマ	デザイン・表現(図画工作・美術)	対応可能日	ご相談の上、承ります
費用	実施内容に応じて相談の上決定	主な開催場所	学校
所要時間	90分+α	対応条件	条件をご相談ください

## 活動概要

### 【活動のきっかけ】

平成28年7月に行われた「子ども霞が関見学デー」に参加し、オリジナルトートバックを制作するプログラムを実施しました。

その授業を見学されたコーディネーターの方からお問合せいただき、小学校の6年生に卒業ファッションショーの支援をさせていただくことになりました。



### 【開発までのプロセス】

- ① 学生ファッションサークルに「土曜学習応援団」への賛同を要請し、有志による土曜学習応援団ワーキングを立ち上げる
- ② 月2回のワーキンググループの検討、教材作成(のべ3か月)
- ③ 子ども霞が関見学デーに「オリジナルトートバック作成」でプログラム実施
- ④ コーディネーターの先生の紹介で小学校訪問「オリジナルトートバック」プログラムを基に「わくわくファッションショー」プログラム検討
- ⑤ 学校の先生からのアドバイスを基に、プログラム教材の準備、作成
- ⑥ 「わくわくファッションショー」オリエンテーション授業を実施
- ⑦ 「わくわくファッションショー」開催サポート

## 活動の特長・工夫

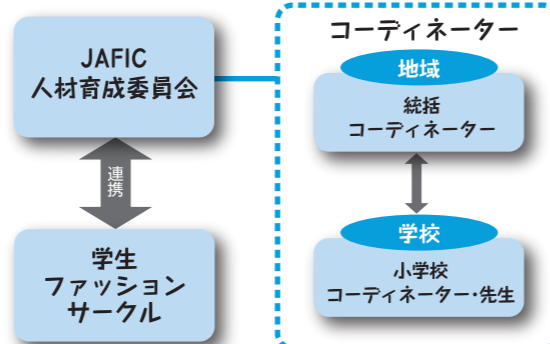
### ① 児童・生徒の興味・関心を引き出します

ファッションに関心の高い大学生からより効果的にその魅力を伝え、児童・生徒の潜在的な創造力を形にしていきます。

### ② モノの大切さを体感します

古着や廃材を活用し制作するリメイク過程から、モノの大切さを体感します。

### 【実施体制】



## プログラム内容

### 【ねらい】

- 児童・生徒にファッションの楽しさを体感してもらうことによって服への関心を喚起する。
- 将来のファッション産業を担う人材の育成を目指しています。

### 【進行概要(時間・内容)】 90分+学校の授業計画に合わせた時間

STEP1 (25分)	<b>イメージを膨らませる</b> ●ファッションショーの映像を見ながら、洋服についての理解を深めます。 ●洋服に使用する生地の種類や素材に触れてイメージを膨らませます。	オリエンテーション
STEP2 (65分)	<b>デザイン画の作成</b> ●少人数のグループに分かれて、テーマや場面を考えながらデザインします。 ●与えられたテーマからイメージを膨らませ、グループワークを通じてデザイン画を作成します。	グループワークレッスン1
STEP3	<b>デザイン画を基に実際の作品を制作</b> 家族の古着を、与えられた資材を利用してリメイクしていきます。 <small>※時間は各学校の授業計画に合わせてます。</small>	グループワークレッスン2
STEP4	<b>ファッションショー形式で作品発表(別途時間が必要です)</b> チームで役割分担し、作品をショー形式で発表します。児童・生徒の自主性を大切に準備し、発表会の当日の運営も児童・生徒が中心となって行います。 <small>※発表方法など各校の状況に合わせてます。</small>	発表



### 児童・生徒の声

自由な発想で、洋服をデザインできることが楽しかった。

### コーディネーターの声

学生の柔軟性ある助言や表情は、児童にとって具体的な洋服のイメージにつながりました。

### 学生リーダーの声

導入部分での学生の関わりにより、児童の興味関心を高め、意欲的に取り組むことができた。

### 本プログラムのポイント

- 自由な発想力や想像力を育む。
- リメイクを通じてファッションへの興味・関心を高める。
- ファッション業界の仕事について職業観を育む。

### 今後の展望

- コーディネーターの方たちと連絡を密にし、より効果的な活動を図ります。
- 学校の放課後子供教室の機会を活用し、活動を継続していきます。

**企業・団体連絡先:** 一般社団法人 日本アパレル・ファッション産業協会 人材育成委員会  
〒103-0027 東京都中央区日本橋2-8-6 太陽生命ひまわり日本橋ビル5階  
TEL: 03-3275-0681 e-mail: jafic-office@jafic.org